

番号	2-2-4		表題	浜町ポンプ所流入渠マイクロ波式水位計検知異常調査・対策について	
内 容	<p>下水道施設の安定運営において、運転監視に使用する計測設備は、下水処理のプロセスの状態管理及び自動制御に必要不可欠な設備である。このため、予防保全の観点から、定期的に点検・調整を行い、計測の安定性・信頼性を確保することが重要である。</p> <p>東京都下水道局浜町ポンプ所では、流入渠の水位計測に投込式水位計及びマイクロ波式水位計を使用している。水位変動の把握は、運転管理に重要な要素となることから、測定原理の異なる機種を併用することで、故障時のバックアップ機能として、水位計測の信頼性・継続性を維持している。</p> <p>しかし、令和4年頃から水位計測における「流入渠水位偏差大」の故障が多発するようになり、現場状況を調査したところ、マイクロ波式水位計の水位検知に異常が発生していることが分かった。</p> <p>本稿では、マイクロ波式水位計における水位検知異常の原因調査及び対策について報告する。</p>				
キーワード	計測設備 マイクロ波式水位計 水位偏差大 検知異常				
処理区名	芝浦処理区	位置区分	ポンプ所		
職種区分	設備	施策区分	維持管理向上		
状態区分	維持管理	新規性			
実施年度	令和4年度	全体期間			
担当部署	東京都下水道サービス株式会社 施設部 中部北部センター 中部ポンプ所保全事業所				
発表履歴	局内	令和5年度 下水道設備研究発表会			
	局外				
調査方法	直営調査				
関連情報					